

空き家を地域の住民が管理する際にチェックすべき点や必要な作業を網羅したマニュアルを、不動産の専門家がつくる「大阪府不動産コンサルティング協会」(大阪市)が作成した。空き家対策は全国的な課題となっており、協会は「空き家管理の基準になってほしい」としている。マニュアルはA4判。

屋根の破損・瓦のずれ 45分間空気入れ替え

空き家管理確認

協会が2014年度に大阪府池田市と奈良県橿原市で、地域住民と協力して実施した空き家管理ビジネスを考えるモデル事業が基になっている。作業時間を15分、30分、60分で分けた3種類のプランを作成。「屋根に破

専門家がマニュアル作成

損や瓦のズレがないか確認。今後増加する見込みで、「約45分間空気の入放置すると景観や治安の悪化につながる。れ替えを行う」など家の内外や近隣でチェックすべき点、行うべき作業を写真付きで説明した。ビジネス化を見込んで料金目安も試算、15〜60分間で2千〜5千円という。総務省によると、全国の空き家は13年10月時点で820万戸。協会によると、人口減や高齢化で

